

神奈川県高体連テニス専門部 2025 年度服装・用具規定（男子）

全国高体連テニス専門部服装規定について、以下に服装と用具の規定をまとめたものを提示しますが、詳細は「JTA TENNIS RULE BOOK 2025」で確認してください。

【注意事項】

- ①プレーヤーは、清潔でプレーにふさわしいと認められたテニスウェアを着用しなければなりません。
テニスウェアとは、男子ではシャツとショーツとなっています。
- ②ウェアの色、及び模様（デザイン）は自由ですが、ロゴ以外の文字・記号やキャラクターの絵などが書かれているものは認められません。
- ③ロゴの大きさと数は下図のような規定になっています。A社の3本の線とB社の2本線は製造者ロゴと見なされますので注意してください。（B社の2本線については、昨年度までにチームウェアを作成した2・3年生について、2026年春季までの神奈川県内の高体連の大会においてはロゴサイズ規定を超えたテニスウェアの着用を認めます。）
- ④ショーツは膝の隠れないものに限られます。また、レギンスの着用は認められています。
- ⑤シャツの下に長袖のコンプレッションウェアの着用は認められています。
- ⑥ハチマキについてはヘッドバンドと同じ規定となります。（ハチマキへの「必勝」等の文字は認められています）
- ⑦ラケットのストリング（ガット）には何のマークもつけてはいけません。（色は自由です）
- ⑧コート面を傷めたり、汚したりするおそれのない、テニス専用シューズを履かなければなりません。
- ⑨神奈川県内の高体連の大会においては、 26cm^2 以内の学校名(校章)が1つ入ったショーツの着用を認めます。（注意：関東大会や全国総体等では学校名(校章)が入ったショーツの着用は認められません）

- ・両方の袖それぞれに 39cm^2 以内の製造業者ロゴまたは学校名(校章)を2つ。製造業者ロゴまたは学校名(校章)は1パッチに2つまで付けられる。文字を入れてもよい。
- ・文字のない製造業者ロゴは 77.5cm^2 以内で、1つでも複数繰り返しでも、両袖に製造業者ロゴがない場合は袖に、または脇の縫い目のどちらかに付けてよい。

- ・リストバンドは 26cm^2 以内の製造業者ロゴ1つ。

- ・ショーツには 13cm^2 以内の製造業者ロゴを前後どこにでも2つ、または 26cm^2 以内の製造業者ロゴを前に1つ後ろに1つ。文字を入れてもよい。
- ・ 26cm^2 以内の学校名(校章)が1つ入ったショーツの着用を認めます。

- ・コンプレッションショーツ、コンプレッションスリーブには、 13cm^2 以内の製造業者ロゴを2つまたは 26cm^2 以内を1つ。（レギンスも同様の規定）



- ・帽子、ヘッドバンドは 26cm^2 以内の製造業者ロゴ1つ。
 26cm^2 以内の学校名(校章)1つは頭部の側面につける。

- ・袖ありおよび袖なしシャツの前身頃または襟に 39cm^2 以内の製造業者ロゴまたは学校名(校章)を2つ。
- ・前身頃または襟に1つだけの場合は、後ろ身頃に 26cm^2 以内の製造業者ロゴを1つ付け加えてもよい。
文字を入れてもよい。

- ・シューズとソックスについては、ロゴ規定はありません。

